

M0 オープニング（森の中）

[I]

ナレーション ある夏の日。森の中。虫達が相談しています。今度のキャンプはどこに行こうかと。
とんぼ1 今度は野原にしよう。
ちょう1 もっと遠い所がいい。
かぶと1 じゃあ、今まで行ったことのない所がいいんじゃないかな。
老とんぼ 海という所はどうだろうか。
てんとう1 さんせい、さんせーい。
かぶと2 おまえ、海って知っているのかい。
てんとう1 さあ、しらん。
老とんぼ 海とは、見わたすかぎり水があり、いろんな魚がおよいでいる。砂浜には波がよせては返している。そんな所じゃ。
ちょう2 行ってみたいな。
ちょう3 うんうん、行ってみたい。
かぶと3 それでは今度のキャンプは海に決定しまーす。
みんな おー！

M1 海へいこう

てんとう2 海に行ったら何をして遊ぶ？（一人ずつアクションを付ける）
とんぼ2 砂あそび！
ちょう4 貝がらひろい！
かぶと4 波乗り！
てんとう3 魚つり！
とんぼ3 魚にくわれるぞ。
てんとう3 ひえー。
かぶと3 それではキャンプの日を楽しみに。
みんな さようなら。

ナレーション いよいよキャンプの日がやってきました。
老とんぼ みんなそろったかな。
みんな はーい、そろいました。
老とんぼ それでは出発じゃ。

みんな おー！
（雨の音）
てんとう 4 あれ、雨がふってきたぞ。 {スポットライト緑}
かぶと 5 みんな、もどるんだ。
みんな わー。
老とんぼ これじゃあ、出かけられないなあ。
みんな えー。

M2 雨の歌

ちょう 5 そうだ。てるてるぼうずを作ったらどうでしょう。
ちょう 6 わたしたちで作ります。
とんぼ 4 じゃあ、お願いします。
（ちょう 5, 6 が大きなたるてるてるぼうずを持ってくる）
ちょう 5,6 できました。
みんな はやい！
てんとう 5 それじゃあ。さんはい。
みんな てるてるぼうずさん、晴れにしてください。 {スポットライト白}
ちょう 5,6 晴れました。
みんな はやい！
老とんぼ 今度こそ出発じゃ。
みんな おー。
ナレーション 海に向かって出発した虫たち、野原までやってきました。そこでは、ばったの学校の生徒たちが、ジャンプの特訓をしているところでした。

M3 ばったのジャンプ

ばった 1 先生、もう足が動きません。
ばった 2 筋肉痛です。
ばった先生 何を言ってるんですか。これくらいでへこたれちゃダメ。さあ、がんばって。
とんぼ 5 あのー。海までは遠いんでしょうか。
とんぼ 6 ぼくたち海をめざしてるんです。
ばった先生 え、海ですか。そんな遠い所へは行ったことがありませんけど。そうだ、わたしもつれてってください。
ばった 3 ぼくたちも行きたいのだ。
ばった 4 そうなのだ。
かぶと 6 じゃあ、いっしょに行きましょう。
ナレーション こうして海に向かうみんな。はたして海までたどりつけるのでしょうか。

[Ⅱ]

ナレーション 海に向かって進む虫たち。ゴールはまだなのでしょうか。

てんとう 1 海はまだかなあ。

ちょう 1 遠いなあ。

(老とんぼがたおれそうになる)

かぶと 1 あ、とんぼじいさん、どうしました。だいじょうぶですか。

老とんぼ わしはもうだめじゃ。そもそもいっしょに来たのがまちがいじゃった。これ以上みんなにめいわくはかけられん。

てんとう 2 何を言うんですか。だいじょうぶですよ。

(老とんぼ、首を横にふる)

M4 としよりとんぼの歌

てんとう 3 おじいさん、ちょっとつかれただけですよ。

ちょう 2 そうだ、あの木のかげで休みましょう。

かぶと 2 うまそうな樹液もありそうですよ。

かぶと達 樹液!、樹液!・・・

(ちょうが羽で老とんぼをあおいでやる。そこへクワガタ登場)

クワガタ 1 こらー、だれだお前たちは。

クワガタ 2 そこはおれたちクワガタさまのなわばりだ。

クワガタ 3 かってに樹液をとるなー。

クワガタ 4 さっさと立ち去れー。

かぶと 1 なんだなんだ、えらそうに。

かぶと 2 ガタガタだとー。

クワガタ 1 クワガタだー。

かぶと 3 おれたちかぶとの力を知らないな。

かぶと 4 お前たちこそさっさと帰れ。

クワガタ 2 なんだとー。

M5 クワガタVSカブト

クワガタ 3 それじゃあ、行くぞ。

クワガタ達 又オオオオオー!

(かぶとたちをかこむように広く展開する)

かぶと 1 こっちも行くぞ。

かぶと達 又オオオオオー!

(クワガタたちに対抗するように広がる)

(まさにけんかが始まろうとするその時)

老とんぼ あーあ、休んだら元気が出てきたわい。それじゃあ行くぞ。
かぶと達 はーい。

(クワガタ達、たおれる)

クワガタ 1 おーい、お前たち。どこへ行くんだよ。
ばった 1 海という所だよ。
クワガタ 2 何、海だって。
クワガタ 3 海に行くには、まよいのさばくをぬけないと行けないんだぞ。
クワガタ 4 一度入ると出られないっていうこわい所だぞ。
ばった 2 気をつけて行きますよ。あなた方もいっしょにどうですか。
クワガタ 1 いやあ、おれ達はいそがしいんで、な。
クワガタ達 な。
とんぼ 1 それじゃあ、さようなら。

(しばらく歩いていく)

{スポットライト黄色}

とんぼ 2 あれ、なんだかきりが出てきたぞ。
とんぼ 3 道が分からなくなったぞ。
老とんぼ いかん、ここがうわさに聞いたまよいのさばくじゃ。
ばった 3 うわあ、どうしよう。
ちょう 3 どっちへ行けばいいのー。
とんぼ 4 こまったなあ。
ばった先生 だれかたすけてー。
砂漠の精 1 はいはい、だれですか。助けを呼んでいるのは。
砂漠の精 2 でも助けてあげられない。
砂漠の精 3 私達はさばくの精。
砂漠の精 4 そしてここは、一度入ると出られない、
精みんな まよいのさばく。

M6 まよいのさばく

老とんぼ みんな、こっちから潮のにおいがするぞ。海はこっちじゃー。
てんとう 4 みんな、とんぼじいさんにつづけー。
虫たち おー。 {スポットライト白}
ナレーション こうしてまよいのさばくから、なんとか出られそうな虫たち。めざす海はもうすぐです。

[Ⅲ]

老とんぼ みんな海じゃ。海が見えたぞ。
てんとう 1 うわー、これが海か。
ちょう 1 見わたすかぎり水がある。
とんぼ 1 青くてきれいだなあ。
とんぼ 2 いろんな魚がいるな。
ばった 1 広い砂浜。
かぶと 1 来てよかった。
ちょう 2 みんな砂浜で遊びましょう。
みんな おー。

M7 砂砂ロックンロール

ばった 2 大きな砂山ができたねえ。
てんとう 2 あれ、あれは何だろう。
(小さなカニが現れる・・・紙等で作っておく。かぶと 2 がカニをつつく)
かぶと 2 おーいみんな、おもしろいぞ。グー！
小さなカニ チョキ！
みんな パー！
(背後から巨大カニのはさみが見える。)
かぶと 3 おーい、あぶないぞ。
ばった 3 にげろー。
(巨大カニのはさみかくれる)
かぶと 2 え、なんだって。みんなもおいでよ。
(巨大カニのはさみ現れる。)
かぶと 4 うしろうしろ。
かぶと 2 え、ぎえー！ (あわててにげる)

M8 カニの歌

かぶと 2 ああ、おどろいた。
カニ 1 はじめまして、ぼくたちはカニです。
ちょう 3 きみたち、見たことのない虫だね。
カニ 2 わたしたちは虫じゃあないよ。海にはね、もっと変わった生き物たちがたくさんいるよ。
とんぼ 3 どこにいるの。
カニ 3 海の中で泳いでいるのさ。たこでしょ、いかでしょ。
カニ 4 そしてクラゲにあじ、さば。
カニ 1 イルカにクジラ。

てんとう 3 見たい見たい、見てみたい。
ちょう 4 会いたい会いたい、会いに行こう。
ぼった 4 でも、海までの長旅で疲れちゃったねえ。
かぶと 5 ちょっとここらでお昼ねしよう。
虫たち そうしよう。

(波の音)

{スポットライト青}

とんぼ 4 あっ、つめたい。波がこんな所まできている。みんなおきろー。流されるぞー。
(みんなとびおきる)

てんとう 4 ああおどろいた。もうすっかり日がくれてるねえ。

ちょう 5 海の生き物はどうしているのかな。

とんぼ 1 ちょっとひとつとびして見に行こう。

老とんぼ わしも行くぞ。

かぶと 6 だいじょうぶかい、じいさん。

老とんぼ だいじょうぶじゃ。

ちょう 6 それじゃあ、しゅっぱーつ。

(海の上を飛ぶ)

M9 夜の海

{歌の部分で、ペープサートの魚を泳がせる}

{スキヤット部分から暗転にしてペンライト等を振ると効果的}

(全クラス並ぶ)

{スポットライト白}

M10 虫たちのテーマ

上演に当たっての留意点

- ・キャストは出演者数に合わせて自由に設定してよい。
- ・学級数に合わせて場面を分担してもよい。
- ・「オープニング（森の中）」・・・上演直前にこの曲を流す。
- ・「海へいこう」・・・全員でうたう。
- ・「雨の歌」・・・二列で歌い、間奏のとき前後を入れ替わるとよい。
- ・「ぼったのジャンプ」・・・全員で歌うが、ぼった役の人は最前列で歌う。手拍子のところではぼった役の人が一人ずつ（あるいは数人ずつ）スキップをして、「ジャンプ」のかけ声とともにジャンプする。
- ・「としよりとんぼの歌」・・・できれば、としよりとんぼ役の人が前半をソロで歌い、「わかいころは」から全員で。
- ・「クワガタ vs カブト」・・・1番はクワガタ役の人が前に、2番はカブト役の人が前に出る。全員で歌ってもよいし、それぞれの役だけで歌ってもよい。（後者の場合は「このパワー」「このいりょく」の部分は全員で）
- ・「まよいのさばく」・・・全員で歌うが、さばくの精役の人は最前列で。
- ・「砂砂ロックンロール」・・・全員でうたう。
- ・「カニの歌」・・・全員で歌うが、カニ役の人は最前列で。
- ・「夜の海」・・・全員で歌うが、控えの学級がある場合はスキヤットの部分から歌に加わる。その場合、歌いながら舞台下に出て整列する。歌の部分では、ペープサートの魚を泳いでいるように舞台下に出すとよい。
- ・「虫たちのテーマ」（フィナーレ）・・・出演者全員で歌う。照明は明るく。
- ・リズムカルな曲には振りを付けると楽しい。

Copyright(C) Masaya Ota. All rights reserved.